

コロナ禍後に活動を変更した理由

経緯

- ・店内飲食による感染拡大を避けるため休業を検討
- ・休校や保育園登園自粛が続く中、食卓を担う方の負担を少しでも減らせないかと考えた
- ・バランスの取れた食事を継続して提供していきたいと思いお弁当販売を模索
- ・カフェ休業期間中にお弁当の販売準備を行い3月より販売開始

弁当販売に関して

- ・販売時間16:00~17:00
- ・予約注文受付は13:00~
- ・店頭販売のみ限定50食
- ・弁当の内容は日替わり(夕食用として考慮した内容。管理栄養士監修)
- ・4月当初は400円で販売。その後、理事長、統括園長の考えで300円へ変更。
(※通常時はランチ500円。)



～夕食支援～
日替わり弁当
はじめます!!
期間限定! はじめます!!
400円!
管理栄養士
監修!
イラストはイメージです

・販売日…3月17(火)、18(水)、23(月)、24(火)
3月26(木)、27(金)、30(月)、31(火)
・販売時間…16:00~19:00
・50個限定! 売り切れの際はご了承ください。
※ご予約分で売切となる場合もございます。

ご予約・お問い合わせは
◎電話は販売日の13時～
◎店頭での受付渡し販売と
◎この期間中、通常営業は



店内をフル活用してのお弁当作り!
お弁当は日替わり
様々な食材を使用する内容にしました。

これからの取組みについて

7月7日よりカフェの通常オープンを開始した。

※開始にあたっては日本フードサービス協会のガイドラインに基づき、感染症対策を行う。

必要な方へ必要な支援を届けることを目標に、アンケート等による地域ニーズの把握に努めていきたい。

日々、新型コロナウイルス感染症に対しては情勢をみきわめつつ、最新の情報に基づき、メリ・メロとしての支援活動を継続していくことが必要である。

現状のみんなのカフェ メリ・メロの取組みにはまだまだ課題が山積みである。

まずは目の前にある課題に一つ一つ取り組んでいくことが大切であると考え運営を続けていきたい。



			2020	C
	<h2>コロナ渦の 地域公益的 取組み</h2> <p>●●●●●●●●●●</p> <p>母子生活支援施設</p>			
			社会福祉法人 大洋社	常務理事 齋藤弘美

法人概要

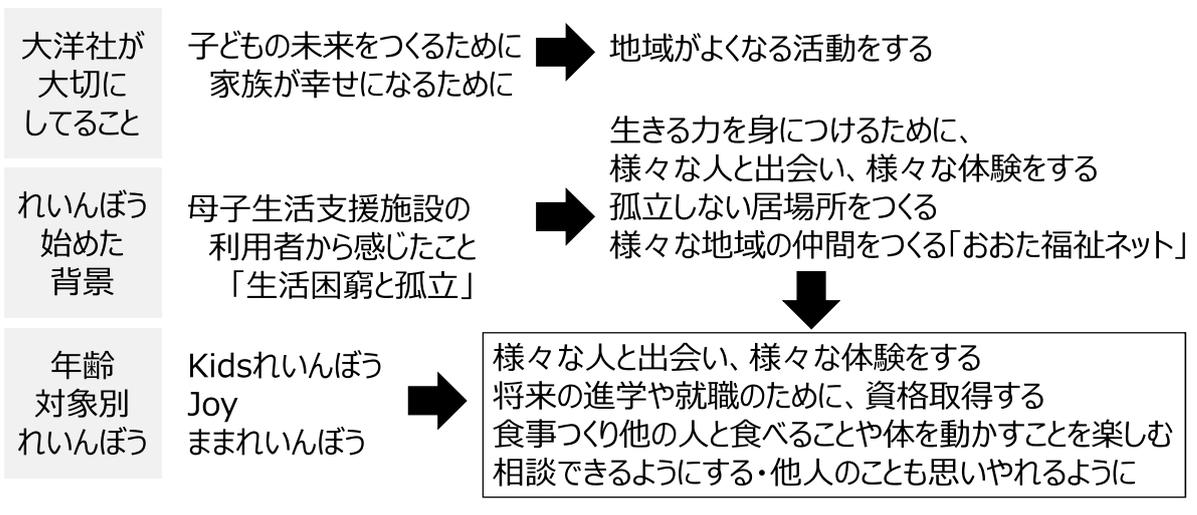
- **事業開始**
大正11年 児童分野事業を運営
- **大事にしていること**
家族が幸せになるために
地域が幸せになる活動をする

世界はひろし母の愛

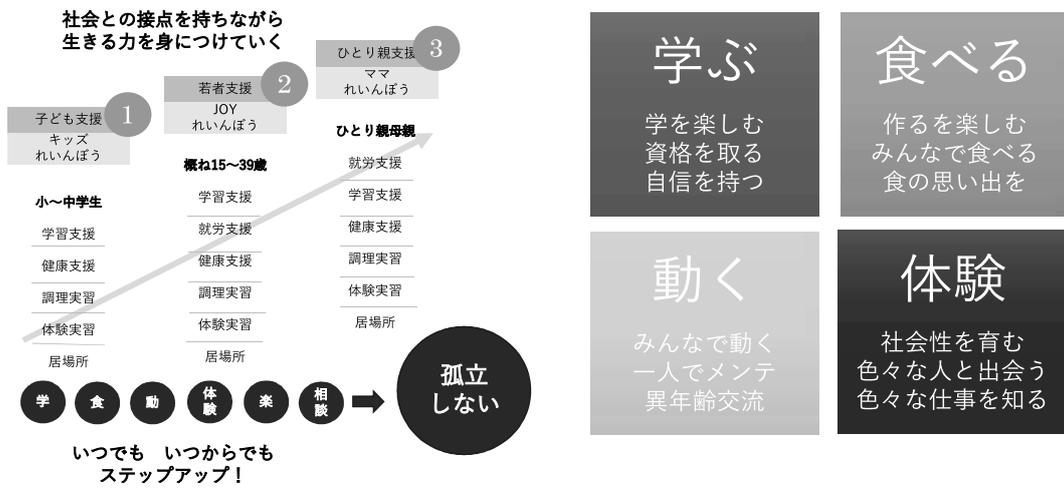
```

graph TD
    A[大洋社] --> B[母子事業部]
    A --> C[保育園事業部]
    B --> D[子育て支援  
ショートステイ  
トワイライトステイ  
保母アイ  
ファミリーサポート  
定期利用・一時預かり]
    B --> E[学童保育  
放課後児童クラブ  
親子(乳幼)ひろば  
学校内(小学生)ひろば]
    B --> F[母子生活支援施設  
・母子生活支援施設(保育・学童・子供会)  
・緊急一時保護事業(母子・単身女性)  
・在宅子育て支援事業(S・T・D)]
    C --> G[保育園]
  
```

れいんぼう 始めた背景



おおたスマイルプロジェクト 3つのれいんぼう





これまでのれいんぼう

	Kidsれいんぼう	JOY	ママれいんぼう
対象	小学生～中学生	12歳～25歳	ひとり親の母親
事業開始	2015年度～	2016年度～	2016年度～
取得資格 活動など	パソコン、英語、漢字検定 調理、大学祭、野菜づくり 企業のお仕事体験など 「おおた子ども民生委員」	検定の他、高卒認定 調理、SST、ヨガ、ハンドベル 企業のお仕事体験など	職業適性、進路相談 履歴書書き方、心理支援 検定の他、資格取得、高卒認定 調理、見学など ※保育付き
協力法人等	大田区内の社会福祉法人(池上長寿園、大田幸陽会、有隣協会、婦人の園、大田区社会福祉協議会、他) 大田区、自治会、民生委員、区内企業、明治大学社会福祉研究部、他		
延べ利用件数	570件(年平均)	336件(年平均)	140件(年平均)
	4,175件(4年間)		

「れいんぼう」の特色は、生きる力を身につけられるよう、
様々な体験や様々な人との出会いを通して、孤立しない人間関係を構築すること
多くの人との出会いで、皆いっぱい楽しい思い出ができました



コロナ渦のれいんぼう

Kids れいんぼう	4月～集会型を中止 新規募集の中止	➡	4月～様子確認の連絡 食料・マスクの配付、個別テーマ宿題 6月～少人数グループ別活動開始
JOY	4月～集会型を中止 新規募集の中止	➡	4月～様子確認の連絡 食料・マスクの配付、個別テーマ宿題 6月～少人数グループ別活動開始 「オンライン」でコミュニケーション
ま ま れいんぼう	4月～集会型を中止	➡	4月～様子確認の連絡、食料の配付 マスクづくり・個別テーマ宿題 6月～少人数グループ別活動開始 「オンライン面接研修」 企画準備中

協力
株式会社
パソナグループ
TVAC



今後のれいんぼう

Kids
れいんぼう



状況みながら判断し継続する

- ・感染予防の徹底
- ・様子確認の連絡、食料の配付
- ・少人数グループ別活動
- ・心理相談

JOY



- ・オンラインで体験 活動
- ・寄付及び寄贈の声かけ
パソコン、タブレット、野菜、食材など

ま
ま
れいんぼう



面倒を見てもらうだけでなく、
他者のことも気にかけるように

- ・サンクスカード ・マスクつくり

リアン文京の地域活動



さあ、つながろう!
社会的な孤立を防ごう



Facebook



リアン文京 ホームページ



Instagram



YouTube

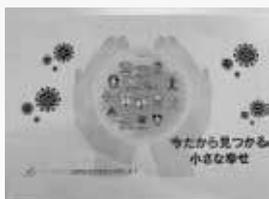
社会福祉法人武蔵野会 リアン文京 野村美奈

理念とミッション

- ・ 社会福祉法人武蔵野会の法人理念
自分を愛するようにあなたの隣人を愛せよ
- ・ リアン文京のミッション 絆社会の実現を目指す
人と人 地域をつなげる絆となる
- ・ 4つのベクトルでつながりを深める
自分 チームのメンバー 利用者 地域社会

ワンチームでコロナに挑む

- ・ 理念に立ち還る
- ・ 感染症対策本部を立ち上げる



安全確保とニューノーマル 4つのベクトルから新型コロナウイルス感染症に挑む

【1つ目のベクトル 自分】

・マインドフルネス

自分自身のケアも忘れずに
意識して外に出て深呼吸し、自分を取り戻す
不安に囚われず 今 この瞬間を大切に

・クレドカード

私の大切にしている価値は
そのことを思い出そう



【2つ目のベクトル チームメンバー】

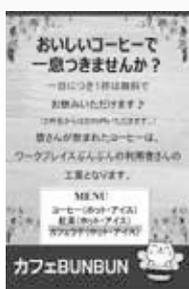
チームリアンのメンバーの気持ちを1つに ワンチームでのぞむ

全職員が役割をもってコロナ対策を行う

みんなでこの困難を乗り越えるという意識付け

給食、ごみ収集、宅配業者など支えてくださる全ての人に感謝を

メンバーへのメッセージを定期的に発信



【3つ目のベクトル 利用者】

フィジカルディスタンスや3密緩和をポジティブにとらえ、個別支援を進めるきっかけに

活動場所の構造化

潤いのある生活空間にしつらえる 花や絵画、音楽、アロマなど

入所施設の#stay homeを考え、より良い個別化へ

趣味の活動から、あらたな強みの発見



【4つ目のベクトル 地域社会】

- コロナ禍の広報と情報発信 連帯と協働のメッセージ
- 全事業所のオンライン化
言語指導・離乳食相談・介護予防など専門職のサービス提供
- 障害のある利用者と就労を通して社会参加
「一緒に頑張りましょう」というメッセージカードをつけたパンをお届け
フェイスガードやエプロンを地域へ無償配布
- メッセージカードの発信
いままでつながった1,500の団体や人々へ、
利用者のアートにメッセージをこめて発信



今後の課題 キーワードは新しい「つながり方」

- ①withコロナの地域公益活動の継続
小地域生活圏域に分散し、つながりの再確認と新しいつながり方を
「できることからやろう」がすべての合言葉
- ②ICTの活用と情報リテラシーの促進
子育て世代からシニアまで情報アクセスの支援
- ③障害者の社会参加
障害者も健常者もコロナ禍という同じ地平に立つ当事者
それぞれが出来る貢献をする
- ④withコロナの専門性の発揮
在宅と連携したオンラインによる専門的な個別支援
一時保護所の開設・運営へ



動画ST